

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 四国財務局長

【提出日】 平成26年1月14日

【四半期会計期間】 第54期第3四半期(自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)

【会社名】 株式会社マルヨシセンター

【英訳名】 Maruyoshi Center Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 佐竹文彰

【本店の所在の場所】 香川県高松市南新町4番地の6

【電話番号】 (087)831 9191

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 加藤宏道

【最寄りの連絡場所】 香川県高松市国分寺町国分367番地1

【電話番号】 (087)874 5511

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 加藤宏道

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第53期 第3四半期 連結累計期間 | 第54期 第3四半期 連結累計期間 | 第53期 |
|--|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 会計期間 | 自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日 | 自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日 | 自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日 |
| 売上高 (千円) | 29,815,396 | 29,894,582 | 39,802,792 |
| 経常利益 (千円) | 222,992 | 11,867 | 415,381 |
| 四半期純利益又は四半期(当期) 純損失() (千円) | 32,926 | 61,306 | 268,306 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 14,910 | 45,666 | 259,685 |
| 純資産額 (千円) | 2,654,372 | 2,309,424 | 2,379,986 |
| 総資産額 (千円) | 21,080,196 | 22,211,303 | 19,714,248 |
| 1株当たり四半期純利益金額又 は四半期(当期)純損失金額() (円) | 4.00 | 7.45 | 32.57 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円) | | | |
| 自己資本比率 (%) | 12.5 | 10.2 | 11.9 |

| 回次 | 第53期 第3四半期 連結会計期間 | 第54期 第3四半期 連結会計期間 |
|--------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 会計期間 | 自 平成24年9月1日 至 平成24年11月30日 | 自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日 |
| 1株当たり四半期純損失金額 () (円) | 5.39 | 7.80 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策により景気回復の兆しが見られたものの、資源国・新興国経済の下振れや円安に伴う原材料の上昇などの影響により、先行き不透明な情勢で推移しております。

小売業界におきましては、所得環境の改善の遅れもあり、食品等の生活必需品においては、消費者の節約志向による慎重な購買姿勢が続いております。

このような状況のもと、当社店舗では健康とおいしさをキーワードに当社独自商品や旬の素材を使ったお弁当・惣菜類の展開等を強化するとともに、お客様への試食コーナーを増やすなど積極的な働きかけを行っております。6月には茜町店（香川県高松市）の食品売場を増床し、多様な顧客ニーズに対応できる店舗に大規模な改装を行いました。

また、当第3四半期では、商品の価格表記の見直しを行いました。メーカー希望小売価格ベースの価格と市場価格に合わせ毎日販売している価格（実売価）が乖離していた約3,000アイテムについて価格表記を実売価に統一し、お客様によりわかりやすくお買い物をしていただける価格表記といたしました。この価格表記の変更により、商品在庫が約1億円減少し、損益面ではキャッシュ・フローの減少を伴わない売上総利益の減少（同額）となりました。

このような取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は298億94百万円（前年同期比0.3%増）と順調に推移しましたが、前述の価格表記変更による売上総利益の減少と茜町店の改装時の休業による減収及び一時費用の発生等が影響し、営業利益は2億14百万円（前年同期比51.9%減）、経常利益は11百万円（前年同期比94.7%減）、四半期純損益は61百万円のマイナス（前年同期比94百万円の減）となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

流動資産は、現金及び預金が22億15百万円増加したことなどにより、前期末に比べ22億58百万円増加し、55億6千万円となりました。

有形固定資産は、前期末に比べ2億39百万円増加の140億7千万円、無形固定資産は前期末に比べ5百万円増加の5億92百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券が1千万円減少したことなどにより、前期末に比べ9百万円減少の19億73百万円となりました。

繰延資産は、前期末に比べ3百万円増加し、13百万円となりました。

(負債)

負債は、前期末に比べ25億67百万円増加し199億1百万円となりました。その主な内訳は、当四半期末日が銀行の休日であったことにより、買掛金が14億29百万円、長期・短期を合わせた借入金が2億76百万円、社債が1億34百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が86百万円減少したことなどにより、前期末に比べ7千万円減少し、23億9百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 21,750,000 |
| 計 | 21,750,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年11月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成26年1月14日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|---|-----------------------------|------------------------------------|-----------------------|
| 普通株式 | 8,749,990 | 8,749,990 | 東京証券取引所 (市場第二部) | 単元株式数は1,000株 あります。 |
| 計 | 8,749,990 | 8,749,990 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|-------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成25年11月30日 | | 8,749,990 | | 1,077,998 | | 813,528 |

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年11月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|---|----------|------------------|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 460,000 (相互保有株式) 普通株式 94,000 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 8,195,000 | 8,195 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 990 | | 1単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数 | 8,749,990 | | |
| 総株主の議決権 | | 8,195 | |

- (注) 1 当第3四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年8月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。
- 2 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式550株が含まれております。
- 3 「完全議決権株式(その他)」の株式数欄及び議決権の数欄には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株(議決権1個)が含まれております。

【自己株式等】

平成25年11月30日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|--------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) 株式会社マルヨシセンター | 香川県高松市南新町 4番地の6 | 460,000 | | 460,000 | 5.26 |
| (相互保有株式) 株式会社レックス | 香川県綾歌郡綾川町 東分乙60-7 | 94,000 | | 94,000 | 1.07 |
| 計 | | 554,000 | | 554,000 | 6.33 |

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

| 新役名及び職名 | 旧役名及び職名 | 氏名 | 異動年月日 |
|------------------------|-------------------|--------|-------------|
| 取締役副社長 (B O戦略本部長) | 取締役副社長 (営業本部長) | 伊東 栄治 | 平成25年10月1日 |
| 取締役副社長 (B O戦略企画本部長) | 取締役副社長 (企画本部長) | 小比賀 吉男 | 平成25年11月13日 |

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年9月1日から平成25年11月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、優成監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 831,961 | 3,047,027 |
| 売掛金 | 92,501 | 121,902 |
| 商品 | 2,041,726 | 2,018,603 |
| 繰延税金資産 | 84,799 | 110,656 |
| その他 | 250,810 | 262,336 |
| 流動資産合計 | 3,301,798 | 5,560,526 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 16,916,752 | 17,292,919 |
| 減価償却累計額 | 11,262,431 | 11,518,004 |
| 建物及び構築物(純額) | 5,654,320 | 5,774,914 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,958,495 | 1,918,972 |
| 減価償却累計額 | 1,699,717 | 1,676,579 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 258,777 | 242,393 |
| 工具、器具及び備品 | 2,667,160 | 2,602,470 |
| 減価償却累計額 | 2,422,440 | 2,363,293 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 244,720 | 239,177 |
| 土地 | 7,387,860 | 7,387,860 |
| リース資産 | 357,162 | 617,430 |
| 減価償却累計額 | 112,851 | 191,049 |
| リース資産(純額) | 244,311 | 426,380 |
| 建設仮勘定 | 41,190 | - |
| 有形固定資産合計 | 13,831,180 | 14,070,727 |
| 無形固定資産 | | |
| 587,688 | | 592,833 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 495,267 | 485,201 |
| 繰延税金資産 | 451,563 | 460,117 |
| 差入保証金 | 872,081 | 870,351 |
| その他 | 185,479 | 180,548 |
| 貸倒引当金 | 21,250 | 22,645 |
| 投資その他の資産合計 | 1,983,141 | 1,973,575 |
| 固定資産合計 | 16,402,011 | 16,637,136 |
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 10,438 | 13,640 |
| 繰延資産合計 | 10,438 | 13,640 |
| 資産合計 | 19,714,248 | 22,211,303 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,498,806 | 3,928,051 |
| 短期借入金 | 3,610,000 | 3,060,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 120,000 | 172,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,582,522 | 2,465,060 |
| 未払法人税等 | 129,391 | 58,975 |
| 賞与引当金 | 99,325 | 196,839 |
| ポイント引当金 | 30,279 | 31,417 |
| その他 | 771,367 | 1,263,952 |
| 流動負債合計 | 9,841,691 | 11,176,295 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 380,000 | 462,000 |
| 長期借入金 | 5,719,505 | 6,663,295 |
| 退職給付引当金 | 880,219 | 940,574 |
| 役員退職慰労引当金 | 185,430 | 191,108 |
| 資産除去債務 | 81,115 | 86,223 |
| その他 | 246,300 | 382,382 |
| 固定負債合計 | 7,492,570 | 8,725,583 |
| 負債合計 | 17,334,261 | 19,901,879 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,077,998 | 1,077,998 |
| 資本剰余金 | 813,528 | 813,528 |
| 利益剰余金 | 693,217 | 607,043 |
| 自己株式 | 193,482 | 193,482 |
| 株主資本合計 | 2,391,262 | 2,305,087 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 37,683 | 34,524 |
| その他の包括利益累計額合計 | 37,683 | 34,524 |
| 少数株主持分 | 26,407 | 38,861 |
| 純資産合計 | 2,379,986 | 2,309,424 |
| 負債純資産合計 | 19,714,248 | 22,211,303 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 29,815,396 | 29,894,582 |
| 売上原価 | 22,674,119 | 23,031,922 |
| 売上総利益 | 7,141,276 | 6,862,659 |
| 営業収入 | 600,432 | 963,175 |
| 営業総利益 | 7,741,709 | 7,825,834 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売促進費 | 617,275 | 586,413 |
| 消耗品費 | 194,391 | 249,926 |
| 運賃 | 319,573 | 470,790 |
| 賃借料 | 63,745 | 38,431 |
| 地代家賃 | 651,052 | 608,612 |
| 修繕維持費 | 284,757 | 289,863 |
| 給料手当及び賞与 | 3,023,372 | 3,168,666 |
| 福利厚生費 | 371,920 | 389,817 |
| 賞与引当金繰入額 | 177,749 | 176,882 |
| 退職給付費用 | 75,563 | 81,027 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 7,417 | 10,478 |
| 水道光熱費 | 658,064 | 705,390 |
| 減価償却費 | 434,807 | 452,920 |
| その他 | 415,677 | 381,788 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,295,368 | 7,611,010 |
| 営業利益 | 446,341 | 214,823 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,648 | 2,242 |
| 受取配当金 | 2,730 | 3,393 |
| 受取手数料 | 5,035 | 4,939 |
| その他 | 8,513 | 14,317 |
| 営業外収益合計 | 18,928 | 24,892 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 224,609 | 215,082 |
| 持分法による投資損失 | 1,396 | - |
| その他 | 16,271 | 12,765 |
| 営業外費用合計 | 242,276 | 227,847 |
| 経常利益 | 222,992 | 11,867 |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) |
|---|--|--|
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 9,185 | 45,930 |
| 段階取得に係る差損 | 58,330 | - |
| 特別損失合計 | 67,515 | 45,930 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失() | 155,477 | 34,062 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 135,418 | 50,600 |
| 法人税等調整額 | 15,431 | 35,837 |
| 法人税等合計 | 119,987 | 14,762 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失() | 35,490 | 48,825 |
| 少数株主利益 | 2,564 | 12,481 |
| 四半期純利益又は四半期純損失() | 32,926 | 61,306 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) |
|---|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失() | 35,490 | 48,825 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 20,743 | 3,158 |
| 繰延ヘッジ損益 | 214 | - |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 50 | - |
| その他の包括利益合計 | 20,579 | 3,158 |
| 四半期包括利益 | 14,910 | 45,666 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 12,218 | 58,120 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 2,692 | 12,454 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務等

西淡まちづくり㈱の中小企業高度化資金借入に係る当社取締役の兵庫県への連帯保証について次のとおり再保証をしております。

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------------|
| 当社代表取締役 佐竹文彰 | 279,160千円 | 253,160千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産にかかる償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費 | 544,124千円 | 537,856千円 |
| のれんの償却額 | 2,161千円 | 6,484千円 |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年5月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 24,868 | 3 | 平成24年2月29日 | 平成24年5月30日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年5月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 24,868 | 3 | 平成25年2月28日 | 平成25年5月30日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

当社グループは、報告セグメントが小売事業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、レストラン等が含まれております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) |
|--------------------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額 又は四半期純損失金額() | 4円00銭 | 7円45銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円) | 32,926 | 61,306 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額 又は四半期純損失金額()(千円) | 32,926 | 61,306 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 8,241,486 | 8,223,640 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年1月9日

株式会社 マルヨシセンター
取締役会 御中

優成監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 加藤 善孝 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 本間 洋一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マルヨシセンターの平成25年3月1日から平成26年2月28日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成25年9月1日から平成25年11月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マルヨシセンター及び連結子会社の平成25年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

会社の平成25年2月28日をもって終了した前連結会計年度の第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表並びに前連結会計年度の連結財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期連結財務諸表に対して平成25年1月11日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該連結財務諸表に対して平成25年5月29日付けで無限定適正意見を表明している。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。